

第230回 保健・医療・福祉に関する勉強会
日本プライマリ・ケア連合学会 単位認定講座

薬剤師の役割と薬物治療の適正化 -業務の実際と最新の知見-

石井充章 先生

(筑波大学 医学医療系 博士特別研究員)

令和6年11月8日(金) 18:00~20:00
オンライン (Zoom)

医薬品技術の向上や多疾患併存によって高度化・複雑化する薬物治療に対して、薬剤師は医療チームの一員として重要な役割を担っています。今回は、薬剤師が実施している業務の実際と薬物治療の安全性向上に寄与する最新の知見を紹介します。また、薬物治療の適正化に向けた医師への処方提案を通じて、地域医療の現場での薬剤師の役割を検討します。

今回の勉強会では、筑波大学医学医療系 地域医療教育学分野 博士特別研究員の石井 充章先生に「薬剤師の役割と薬物治療の適正化-業務の実際と最新の知見-」の演題で、お話していただく予定です。ウェブセミナー受講希望の方は、11月1日(金)までに下記QRコード・URLからお申し込み下さい。

この講演会は日本プライマリ・ケア連合学会茨城県支部とアール医療専門職大学、茨城県理学療法士会の後援を受けています。この講演会に参加されますと、日本プライマリ・ケア連合学会 認定医1単位と認定薬剤師1単位が取得できます。

また、日本ヒューマンケアリング学研究会の公開講座と同時開催となります。

【申し込みフォーム】

<https://forms.gle/MEkitHhsqsfGpMdr6>

申し込みは
こちらから



保健・医療・福祉に関する勉強会 事務局
柳 久子